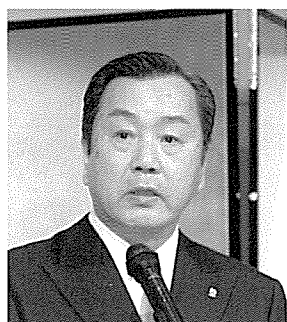


一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会
平成30年 新年交礼会開催



一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会 平成30年 新年交礼会が、1月10日（水）午後5時からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）にて会員412名が出席して開催されました。来賓として国会議員・県会議員、行政担当部局幹部、関係団体役員の方々のご出席を賜りました。



新年の挨拶を述べる永井会長

新年交礼会は小島 晃副会長の開会の辞で開宴され、年頭の挨拶で永井良一会長は「新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはご家族とも清々しい新年を迎えられたと思いお慶び申し上げます。平成30年新年交礼会の開催に当たりまして一言ご挨拶を申し上げます。本日は年始めの大変お忙しい中、多くのご来賓の皆様にご出席いただき誠にありがとうございます。また日頃から当協会の諸活動に関しましてご理解とご協力を賜っておりますことにお礼を申し上げます。昨年を振り返りますと全国産業廃棄物連合会がまとめた廃棄物処理法見直しの29項目の要望の一部が6月16日公布された改正廃棄物処理法に反映されました。残った要望につきましては今後の政省令の改正に対応されていくも

のと思っています。また環境省は産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言の大筋をまとめ、5月19日に公表を行いました。この提言には産業廃棄物処理業の成長、底上げに向けた振興方策が具体的に示されております。その各々の振興方策について国、地方公共団体、産業廃棄物処理団体、排出事業者、地域住民の役割分担が示されております。このことは産業廃棄物処理業が循環型社会形成のインフラ産業として業界の益々の振興を目指す我々の要望の第一歩が踏み出されたことは大変喜ばしいことと思っています。本年はさらに一歩進め具体的な法案検討、そして国会への法案上程に向けて関係者への働きかけなど全産連と一体となり実現に取り組む覚悟であります。本年も引き続き循環型社会構築のため、優良処理業者の育成、CSR活動等、安全・安心な地域社会づくりに積極的に取り組んでいきますので、よろしくご協力をお願いいたします。最後になりますが皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたします



新年の挨拶を述べる
大村愛知県知事

「開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。」と述べました。

来賓の挨拶では愛知県知事 大村秀章氏より「皆様新年明けましておめでとうございます。本日は平成30年の新春を飾りまして（一社）愛知県産業廃棄物

協会の新年交礼会がこのように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。永井良一会長をはじめ会員の皆様には日ごろから愛知県における廃棄物の適正な処理そしてまた私共の環境行政に多大なご協力ご貢献をいただき心から感謝御礼を申し上げます。また平成30年も是非また皆様のお力をいただいて環境をしっかりと守り、県民の皆様が豊で快適な生活を送ることができるように何卒よろしくお祈りを申し上げます。また年明けから株式市場も株価も好調でありますし、世界経済もあいちの産業のものづくり、自動車関連企業さんも順調に推移していると思われま。ということは物を作れば必ずその廃棄物の適正な処理を行っていかなくてはならないということでもありますので、協会の会員の皆様方には今年もよろしくお祈り申し上げます。皆様の益々のご隆盛をご祈念申し上げて新年のご挨拶いたします。」と述べました。

自由民主党副幹事長参議院議員 酒井庸行氏からは「皆様明けましておめでとうございます。今年も新年交礼会にお招きいただきましたことを、心から



新年の挨拶を述べる
酒井参議院議員

厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。今年1月5日に仕事始めがあり、総理総裁から経済のことを一番に進めていきたいとお話がありました。党の政策でもある少子高齢化という最大の壁に立ち向かうための、“生産性革命”、“人づくり革命”という言葉通り、経済を活性化し教育改革に使いたいということが総理総裁の想いです。経済が動くということは皆様にも大きく関係してくることになります。経済が活性化することによってものを作る、ものを動かすということになると、皆様のご協力をいただきその準備を行っておくということになります。先ほど法案の作成についてお話がありましたが、しっかりと前を向いていきたいと考えております。また大学の教授が新しいエネルギーを電波で送るといった話がありました。今後のエネルギー問題を考えたとき産廃業界とは密接しており、これから皆様の業界でも先を見据えた研究が進むものではないかと思っております。是非ともご協力いただければと思っております。今年も皆様にとって素晴らしい年になりますようにご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。」と述べました。

次のご挨拶をいただく自由民主党参議院議員 産業・資源循環議員連盟事務総長 片山さつき氏は所用にて欠席でしたが、お祝いのメッセージがあると

〈平成30年 新年交礼会ご来賓〉（順不同・敬称略）

愛知県知事	大村 秀章	公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 副会長	岩間 雄一
自由民主党副幹事長参議院議員	酒井 庸行	公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 専務理事	松浦 敏明
自由民主党片山さつき参議院議員 秘書	高橋 一良	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 会長	木村 亮一
愛知県議会議員	直江 弘文	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 専務理事	筒井 照雄
環境省中部地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長	水原 健介	一般社団法人 愛知県建設業協会 専務理事	大西 克義
環境省中部地方環境事務所 廃棄物対策等 調査官	板倉 克宏	一般社団法人 中部経済連合会 産業振興部長	祖山 薫
愛知県環境部長	菅沼 綾子	愛知県中小企業団体中央会 労働企画部主任	井関 敦之
名古屋市環境局事業部廃棄物指導課 課長	浅井 隆行	愛知県衛生事業協同組合 理事長	永田 喜裕
豊橋市環境部廃棄物対策課 課長	清原 陽介	愛知県衛生事業協同組合 事務局長	伊藤 勝至
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 理事長	粥川 長司	名古屋市一般廃棄物事業協同組合 理事長	新美 三良
一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 専務理事	伊藤 誠紀	名古屋市一般廃棄物事業協同組合 事務局長	工藤 淳

のことで後程の紹介となりました。

環境省中部地方環境事務所廃棄物・リサイクル対策課課長 水原健介氏が所長 三村起一氏の代理として挨拶を行いました。水原氏は「皆様明けましておめでとうございます。本



新年の挨拶を述べる環境省
中部地方環境事務所 水原課長

来所長の三村がご挨拶をさせていただくところですが、所用により欠席させていただきましたのでわたくしが代読させていただきます。(一社)愛知県産業廃棄物協会の皆様におかれましては常日頃産業廃棄物の適正処理の徹底や再生利用の実施に向けまして、また不法投棄監視パトロールの実施や撤去作業等、この場をお借りしましてお礼申し上げます。また藤前干潟での不法投棄物撤去につきましても運搬車両や資材の提供をいただきましてお礼を申し上げます。ありがとうございました。さて、食品廃棄物の不正転売事件を踏まえまして、国では排出者責任に基づく措置やチェックリストを昨年6月に取りまとめました。このチェックリストには食品関係等排出事業者のみならず全ての事業所対象に排出事業者の果たすべき具体的な事項を整理したところです。産業廃棄物処理業者の皆様には排出事業者による産業廃棄物の収集運搬及び処分の確認等についてご協力をよろしくお願いいたします。昨年改正されました廃棄物処理法については進めているところです。その詳細につきましてはパブリックコメント等で皆様既にご承知かと思いますが、環境省では本年度内に自治体向け及び事業者向けの説明会、講習会を全国で開催することを予定しておりますのでご参加いただければと思います。さて皆様ご存じの通り環境省の設置した検討会において産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言が取りまとめられております。また全国産業廃棄物連合会で資源循環への転換に向けた提言や取組をしていただいております。今まで廃棄物とされ焼却処分するしかなかったものを貴重な資源として再生利用されるようになりまし



直江愛知県議会議員の発声で乾杯が行われました。

た。今後とも益々産業廃棄物処理業界の皆様の社会的責任とご協力が必要な時代ではないかと気づかされております。」と述べました。

その後本日急務により欠席された片山さつき氏のメッセージが読み上げられ、次に来賓としてご列席された方々のご紹介がありました。

乾杯の発声は愛知県議会議員 直江弘文氏が取られ、会場一斉の乾杯の発声後会食が始まりました。会食が進む中、司会者が祝電を読み上げました。

アトラクションは中国大黄河雑技団の奇跡の秘術「変面」&「柔術」が披露されました。

変面は“瞬きをするなかれ!”といわれ、一瞬にして次々と顔が変わり、中国五千年の歴史の中で生まれた伝統芸能であり、未だに人々を魅了する伝説の秘術です。

柔術は柔軟な姿勢と高度なバランス感覚による雑技の精華と言われる演目です。五体をそれぞれ違う方向に動かし、普通の人間では考えられないような見事なポーズを披露し、両演目に会場からは拍手喝采でした。

閉会挨拶は平沼辰雄副会長による中締めで新年交礼会はお開きとなりました。



歓談する大勢の参加者